

令和6年度

行政政策学類

編入学・学士入学試験

小論文

時間 90 分

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子はこの表紙を除いて **8** 枚、解答用紙は **1** 枚です。
印刷不鮮明の箇所などがあれば、監督者に申し出て下さい。
3. 解答用紙の指定欄には、必ず受験番号を記入して下さい。
4. 解答は、別紙の解答用紙の解答欄に横書きで記入して下さい。
5. 解答用紙は持ち帰らないで下さい。なお、問題冊子と下書き用紙は持ち帰って構いません。

<資料>は、池田喬・堀田義太郎『差別の哲学入門』（アルパカ、2021年）の一部である。これを読んで、以下の問いに答えなさい。

- (1) 傍線部①につき、筆者がそのように考える理由を、200字以内で説明しなさい。
- (2) 傍線部②につき、ここでいう「不利益を与える区別」と「特徴に基づく区別」と「悪質な差別」は何か。「図 一般的な差別の捉え方」も参照しながら300字以内で要約しなさい。
- (3) <資料>の主張に基づいて、あなたが考える「悪質な差別」の具体例を一つ挙げ、なぜその具体例が「悪質な差別」だと言えるのか、<資料>の内容をふまえて論じなさい。そのうえで、「悪質な差別」を解消しようとするときの課題や起こり得る反論などを述べなさい。全て合わせて500字以内にまとめなさい。

(注意)

解答にあたっては、解答用紙の1マスを1字に使い、句読点、引用符、括弧などはいずれも1字として扱うこと。ただし、算用数字及びアルファベットは1マス2字とする。書き出し及び行を改めたときは、1マス空けること。

令和6年度入学試験 小論文「出題意図」

(入試情報公開用)

行政政策学類 編入学及び学士入学

池田喬・堀田義太郎『差別の哲学入門』（アルパカ、2021年）の一部を資料として、受験者の文章読解力、論理的思考力、文章構成力、表現力、社会問題への関心などを総合的に測る。

(1) 差別や格差という言葉について著者がどのように使い分け説明しているのかを、資料から読み取り、適切に説明できるかを問うことにより、受験者の文章読解力、文章構成力、表現力を測る。

(2) 傍線部における「区別」ないし「差別」の捉え方について、資料の「図」も参考にしながら、筆者の主張を読み取り、適切に要約できるかを問うことにより、受験者の文章読解力、論理的思考力、表現力を測る。

(3) 資料を参考にして、資料で言われている「悪質な差別」の内容を読み取り適切な具体例を挙げるよう求めることで受験者の文章読解力、論理的思考力を測り、さらにその解消のための課題や方向について論じさせることにより、文章構成力、社会問題への関心、表現力を測る。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題からお見せすることができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題からお見せすることができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題からお見せすることができませんのでご了承ください。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題からお見せすることができませんのでご了承ください。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題からお見せすることができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題からお見せすることができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題からお見せすることができませんのでご了承ください。